

地域公共交通検討会議について

1 設置趣旨

- ▶ 人口減少の一層の進行や新幹線開業による交流人口の拡大、さらには来道外国人の急増など、本道を取り巻く交通環境が大きく変化する中、国や市町村、事業者等と連携し、地域公共交通網のあり方について、今後の方向性を総合的に議論していくことが必要。
- ▶ また、J R北海道再生推進会議では、提言書において、地方自治体を中心に持続可能な公共交通網の目指す姿を総合的に検討する会議体の設置を提言。
- ▶ こうした状況を踏まえ、昨年11月、「地域公共交通検討会議」を設置し、全道的な観点で地域公共交通網のあり方を検討することとした。

2 位置づけ

- ▶ 知事の附属機関である「北海道運輸交通審議会」の小委員会として設置。
※ 平成27年10月、審議会（書面開催）において小委員会設置を議決
- ▶ 検討会議における検討状況については、審議会に報告するとともに、審議会ですでにいただいた意見を検討会議の議論に反映させる

3 構成

- ▶ 学識経験者、交通事業者・団体、地方自治体の委員のほか、北海道運輸交通審議会の参与である国の機関や経済団体の代表により構成

(委員)

職	氏 名
北大公共政策大学院院長	石井 吉春
北大大学院工学研究院准教授	岸 邦宏*
北大大学院経済学研究科長	吉見 宏
J R北海道常務取締役	小山 俊幸
北海道バス協会理事	中木雄三郎
北海道ハイヤー協会会長	今井 一彦
札幌エアラインズ・アソシエーション会長	中島 喜一
帯広市長	米沢 則寿
浜頓別町長	菅原 信男
今金町長	外崎 秀人
大空町長	山下 英二

(参与)

職	氏 名
北海道運輸局長	川勝 敏弘
北海道開発局長	本田 幸一
東日本高速道路(株)北海道支社長	川添 卓司
北海道経済連合会会長	大内 全
北海道商工会議所連合会会頭	高向 巖

(敬称略)

*座長：岸委員

4 開催状況

- ▶ 平成27年11月に設置後、これまで計2回の会議を開催。交通事業者・団体、地方自治体の各委員から、現状・課題、地域公共交通に関する取組状況等について、ご説明いただくとともに、次の論点で意見交換を実施

【論点】①本道の地域公共交通網を巡る課題は何か

②将来の地域公共交通網に影響を与える因子は何か

■第1回〔平成27年11月17日〕

- ・ 岸委員を座長に選任
- ・ 交通事業者・団体の委員から現状・課題等を説明後、意見交換を実施

■第2回〔平成28年1月29日〕

- ・ 地方自治体委員から取組状況・課題等を説明後、意見交換を実施
- * 第3回目の検討会議を審議会開催後に開催することとした